記 載 要 領

Ⅰ 教員個人調書（様式１）

(1)「国籍」の欄には，外国籍である場合にのみ国名を記載してください。

(2)「月額基本給」の欄については，記載不要です。

(3)「学歴」の欄について

① 大学若しくは高等専門学校卒業以降について記載してください。なお，博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合には，「博士課程単位取得後退学」と記載してください。

② 学位については，付記された専攻分野の名称，学位記番号及び学位論文の題目を併記してください。

（記載例）

〇年〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士課程修了
博士（〇〇）（〇〇号）「△△の研究について」

③ 学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記載してください。

④ 外国の大学等の経歴を記載する場合は，大学等の名称や学位等はアルファベットとカタカナを併記し，国名を必ず記載してください。職歴についても同様に扱ってください。

(4)「職歴」の欄について

① すべての職歴を記載するとともに，職名，職位等についても明記してください。

（記載例）

〇年〇月 〇〇大学〇〇学部 助教 （〇年〇月まで）

② 各職歴について在職期間を明確にし，現職については「現在に至る」と記載してください。

③ 研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記載してください。

④ 過去における教員組織審査において教員の資格があると認められた場合には，当該審査に係る時期，大学の名称，職位及び担当授業科目の名称（大学院にあっては，判定結果を含む）を記載してください。

⑤ 大学教員の職歴については，主な担当授業科目を併記してください。

(5)「学会及び社会における活動等」の欄について

① 「現在所属している学会」には，申請時において所属する学会の名称を記載してください。

② 学会及び社会における活動等のうち，専攻や研究分野等に関連する事項を記載してください。

（記載例）

〇年〇月 日本〇〇学会評議員（平成〇年〇月まで）

〇年〇月 日本〇〇学会認定 〇〇専門医（第〇〇〇号）（平成〇年〇月まで）

③ 教育研究上の業績を有する場合，その内容を具体的に記載してください。

(6)「賞罰」の欄には，公的機関，学会，出版社等からの表彰又は職務上の表彰や懲戒処分，研究費の不正受給に係る処分等を記載してください。

過去にセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分もしくは分限処分を受けた場合には，処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。

万一，経歴に虚偽の申告があった場合は採用取消や懲戒解雇等の処分を課せられる場合があります。

(7)「現在の職務の状況」の欄について

① 「職名」については，大学等の教員の場合は，「教授」，「准教授」等の職位を記載してください。職名がない場合は「－」を記載してください。

② 勤務状況については，大学等の教員の場合は，担当授業科目を記載してください。

それ以外の職に従事している場合は，職務の内容を簡潔に記載してください。

(8)「設置後の職務の状況」の欄については，記載不要です。

Ⅱ 教育研究業績書（様式２）

(1)「研究分野」及び「研究内容のキーワード」の欄について

「研究分野」の欄には，科学研究費補助金の「系・分野・分科・細目表」の分科レベルの名称を用いて，研究分野の主なものを３つ以内で記載してください。「研究内容のキーワード」の欄には，同表の細目を参考に，研究内容を表すキーワードを５つ以内で記載してください。なお，分科レベルに該当がない場合は，適宜記載してください。

(2)「教育上の能力に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」の欄について

①「事項」の項には，各区分に該当する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記載してください。

②「年月日」の項には，当該事項に係る実施時期，発表時期，従事期間等を記載してください。

③「概要」の項には，当該事項に係る内容の概要のほか，当該活動における地位や役割，成果も記載してください。

④「教育上の能力に関する事項」の例

ア「1 教育方法の実践例」について

〇 授業外における学習を促進する取組，授業内容のインターネット上での公開等

○ 司法研修所等の教育機関における教育経験

イ「2 作成した教科書，教材」の例

○ 授業や研修指導等で使用する著書，教材等

ウ「3 教育上の能力に関する大学等の評価」

○ 本学における自己点検・評価での評価結果
○ 学生による授業評価，教員による相互評価等の結果

エ「4 実務の経験を有する者についての特記事項」

○ 大学から受け入れた実習生等に対する指導
○ 日本薬剤師センター等の職能団体の依頼による研修指導等
○ 訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修
○ 大学の公開講座や社会教育講座における講師，シンポジウムにおける講演等

オ「5 その他」

○ 大学教育に関する団体等における活動，教育実績に対する表彰等
○ 国家試験問題の作成等

⑤「職務上の実績に関する事項」の例

ア「1 資格，免許」

○ 医師，歯科医師，薬剤師，獣医師，看護師，教員等の資格についても記載してください。この場合，登録番号等も併記してください。外国における資格にあっては，正確に記載するとともに，その資格の内容を日本語で併記してください。

イ「2 特許等」

○ 特許，実用新案等

ウ「3 実務の経験を有する者についての特記事項」の例

○ 大学との共同研究
○ 訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績
○ 各種審議会・行政委員会，各種 ADR 等の委員
○ 行政機関における調査官等の官職
○ 研究会・ワークショップ等での報告や症例発表
○ 調査研究，留学，海外事情調査等
○ 上記を裏付ける報告書，手引書，マニュアル，雑誌等

エ「4 その他」

○ 職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等
○ 論文の引用実績等

(3)「研究業績等に関する事項」の欄について

① 「研究業績等に関する事項」には，書類の作成時において未発表のものは記載できません。

② 著書，学術論文等で発行又は学会誌等での発表予定のものについては，その旨を明記し，出版社や学会等からその旨の証明書（出版又は受理を証明する書類）を添付してください。なお，書類提出時以降に投稿予定のものは含めないでください。

③ 次の順序で記載してください。

ア 欧文，和文の順

イ 新しいもの（現在）から過去の順

ウ 単著（又は筆頭著書），共著の順

④ 「著書，学術論文等の名称」の項について

ア 研究等に関連する主要な業績を，「(著書)」，「(学術論文)」，「(その他)」の項目に適切に区分してください。

イ 著書については，研究書や大学教科書の書名を記載して下さい。翻訳書は含みません。

ウ 学術論文については，国際学術雑誌，学会機関誌等に学術論文（欧文の症例報告を含む。）として発表したものの題名を記載してください。商業誌に発表したものは含めないでください。学位論文については，その旨を明記してください。誌名は，Index Medicus に準じて記載して下さい。

エ 学術論文，症例報告（欧文に限る。）については，それぞれが分かるように，見出しをつけてください。

（記載例）

【学術論文】

1・・・・

【症例報告（欧文)】

1・・・・

オ 査読付きの論文，査読付きの症例報告（欧文に限る。）については，題名の後に「(査読付)」と記載してください。

カ その他には，総説，症例報告（欧文以外)，学会発表，学会抄録，依頼原稿，翻訳書，研究論文，研究報告書等を記載してください。総説，学会抄録，依頼原稿等にあっては当該記事のタイトルを，報告発表，座談会，討論等にあっては当該テーマを記載してください。また，総説，症例報告（欧文以外）については，それぞれが分かるように，見出しをつけてください。なお，Corresponding author の場合，著書等の名称の前に「◆」印を付してください。

（記載例）

【症例報告】

1◆ abcdefg‥（査読付）

キ　学会発表については，国際学会と国内学会に分けてください。なお，特別講演，教育講演，シンポジウム等の発表のみ記載し，一般演題発表は記載しないでください。ただし，国際学会あるいは外国における学会での一般発表は記載してください。

⑤ 「単著・共著」の項には，当該著書等に記載された著作者が単独である場合には「単著」，著作者が複数いる場合には，監修，編集，編著，共著，部分執筆等の関わり方によらず「共著」と記載してください。なお，学会発表等の場合は「－」を記載してください。

⑥「発行又は発表の年月」の項には，当該著書等の発行又は発表の年月を記載してください。

⑦「発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称」の項について

ア 著書については，発行所を記載してください。

イ 学術論文等については，発表雑誌等の名称，巻・号，掲載ページ等を明記してください。

ウ 報告発表等の場合には，学会大会名，開催場所等を明記してください。

⑧「概要」の項について本人の氏名（下線を付すこと）を含む著作者全員の氏名（多数にわたる場合は主要な共著者の氏名）を，当該著書等に記載された順に記載してください。

（記載例）

著書，学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
○○（査読付）	共著	○年○月	○○社『○○』第○号（PP.○-○）	○○，Akagi T，○○
○○について	－	○年○月	第○回○○総会 （前橋市）（特別講演）	本人氏名，○○

Ⅲ 科学研究費補助金等の受給状況（様式３）

① 科学研究費補助金等について，受給年の新しいものから順に番号を付け記載して下さい。

② 代表の場合は「(代表)」と，分担の場合は「代表者○○○○（分担)」と記載して下さい。

③ 複数年に渡るものは一括して記載して下さい。

④ 金額については，総額を記載し，分担の場合は分担額を括弧書きで記載して下さい。

Ⅳ 男女共同参画及び D&I 関連の活動業績概要（様式４）

① 文字の大きさは 10.5 ポイントを基本とし，1,000 字程度で作成してください。また，拡大・縮小をせずに印刷をしてください。

② 文字が欠けてしまうことがないよう，適宜，セル内での文字の折り返し，行の高さを広げるなどをしてください。

③ それぞれＡ４の用紙に，片面で印刷をしてください。ステープラーなどではとめないでください。

Ⅵ 男女共同参画及び D&I 推進に対する抱負（教育・研究を含む）（様式５）

① フォントは MS 明朝体 10.5 ポイントを基本とし，2,000 字程度で作成してくださ

い。また，拡大・縮小をせずに印刷をしてください。（２ページ以内とします。）
② 文字が欠けてしまうことがないよう，適宜，セル内での文字の折り返し，行の高さを広げるなどをしてください。

Ⅵ 写真台帳（様式６）
① 顔写真の画像を指定の枠内に貼付してください。
② 顔写真画像は，応募前 3 カ月以内に撮影したもの，正面・上半身・無帽・無背景（白，青，グレーなどの無地）・フルカラーで，本人と明確に識別できるものとします。
③ 様式の下部の枠内に，氏名，連絡先（携帯電話番号），連絡先（メールアドレス）を記載してください。